

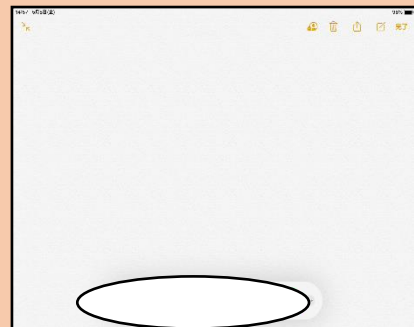
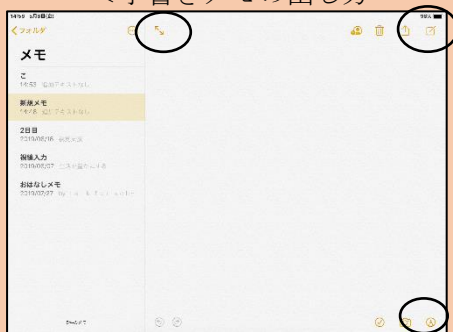
## 予期しないことが起こっている時には PT 編 part4

新型コロナウイルスの感染防止による休校が続き、保護者の皆様には、ご理解ご協力感謝申し上げます。家で過ごす時間が増える中、お子様方がタブレットやスマートフォン等に触れる時間が長くなっているのではないかと推測します。今回も引き続き、家での過ごしや生活に役立つアプリ等の紹介をさせていただきます。

### メモアプリ


ipad, iphone に標準で入っているアプリです（Android でも同様のメモアプリがあります。）キーボード入力だけでなく、画用紙に字や文字を書く感覚で手書き入力ができます。入力時にペンの太さや色を選べ、消しゴムでさっと消せるのが魅力です。指やタッチペンを使って入力することも可能ですが、細いペンを持ってないお子さんの場合、タッチペン代わりに魚肉ソーセージを使うことも可能です。（両端に金属が付いていないものに限りです）

#### <手書きメモの出し方>

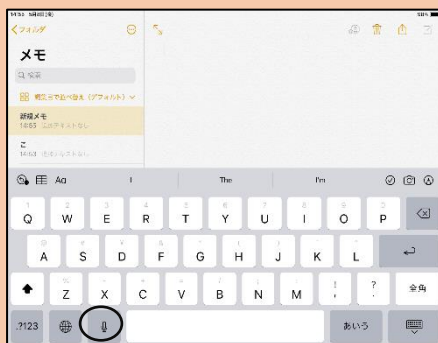


- ①右端上のメモマークをタップします
- ②⇨で画面を拡大します

色々な色や太さのペンや消しゴムが出てくるので、タップして

 ※魚肉ソーセージでも書けますよ！

文章を音声入力することも可能です。キーボード入力が苦手なお子さんは、記録したいことを音声で入力しても良いかもしれません。（インターネット接続時）



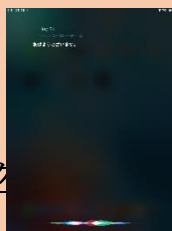
#### <音声入力のしかた>

キーボードの左下にあるマイクマークをタップすると音声入力ができます

## siri (AndroidではGoogle Assistant)

「Hey siri」「OK Google」と話しかけて、音声力で検索することができます。お手伝いとして、お子さんに調べものをお願いしても良いかもしれません（「肉じゃがの作り方を教えて」「明日の天気は？」等々）。siriに認識してもらえる様、何度も話しかけを繰り返し、滑舌が良くなったお子さんもいます。上手に活用できると便利な機能です。（インターネット接続が必要です。）

### アクセシビリティ



#### <siri 起動の仕方

- ①ホームボタンを長押しするか「Hey siri」と呼びかけます。
- ②起動したら話しかけます。



2回目以降に話しかけるときはマイクをタップします。

「明日の天気は?」「朝6:00にタイマーセットして」「今日のニュースを教えて」等々、何でも答えてくれます。

文字の「読み」「書き」の難しさを補えます。

#### <iphone ipad>

- ①読み上げ機能（設定>アクセシビリティ>読み上げコンテンツ>画面の読み上げ、選択項目の読み上げ）
- ②文字を太くする、大きくする（設定>アクセシビリティ>画面表示とテキストサイズ>文字を太くする、さらに大きな文字）
- ③色の反転（設定>アクセシビリティ>画面表示とテキストサイズ>反転（スマート、クラシック）⇒白い画面が光って見にくい場合に、白黒反転され、文字が見やすくなります。）
- ④入力フィードバック（アクセシビリティ>入力フィードバック>文字・単語の読み上げ）

⇒文字入力時に読み上げされ、入力終了後も滑らかに単語を読み上げてくれます。

#### <Android>

- ①読み上げ機能（設定>ユーザー補助>TalkBack、選択して読み上げ）
- ②音声文字変換（アプリのインストールが必要）
- ③色反転（設定>ユーザー補助>色反転）

### その他

東京都障害者 IT 地域支援センター (<https://www.tokyo-itcenter.com/>)

かながわ障害者 IT 支援ネットワーク (<https://shien-network.kanafuku.jp/>)

⇒支援機器等の最新情報や、便利なアプリ等についての紹介があります。

崎美保

小田原養護学校 理学療法士 宮